



生産性向上支援訓練利用者の声



DI Cデコール株式会社 様

利用コース：

『ものづくりの仕事のしくみと生産性向上』

支援の流れ：

●課題・要望等

- ・生産ラインに従事する社員に、自ら生産効率アップを考えたものづくりができるようになって欲しい。
- ・「5S」や「KYT」を実施するだけでなく、製造業の仕事の流れなどの基本的な知識や生産現場における改善活動の実践までを習得することにより、現場の担当者自らが問題の発見と改善ができるようにしたい。
- ・桶川工場の生産ライン、特に、中堅の受講者には自らが作業改善を立案し職場の改善や生産性向上をリードでき、会社の将来を担う、マネジメントできる人材に育って欲しい。



桶川工場の生産ライン

●提案内容

上記コースを提案し、「生産現場のムダとは何か、現状分析、ムダの発見」を織り込んで「生産現場において、チーム単位で自主的に改善活動ができるようになること」を目標に掲げた。

また、現状における非稼働時間とコストに大きく影響している作業を提示し、グループ演習を実践することにより、受講者が興味を持って積極的に参加できる訓練をコーディネートした。

【事業主の声】 事業主アンケートにて高い評価をいただきました☆☆☆☆☆

当社の発展には生産ラインに従事する社員のモチベーション向上と能力向上が重要と考えていたところ、ポリテクセンターから生産性向上支援訓練の案内があり、製造業の仕事の流れなどの基本的な知識から生産現場の改善までを学ばせ、担当者自らが問題を発見し改善ができるようになることを目標として、受講を決めました。

訓練を利用した結果、新人から中堅層の社員にもものづくりの基本から生産現場の作業改善手法を習得させることができました。さらには、社員のモチベーションが向上し、品質や効率を考えた行動に加え、自らの意見を述べ意見交換が活発になるなど、現場力の強化ができ、生産性向上につながるものと期待しております。

今後は、生産性を改善する具体的な手法を1年以内に受講させ、さらなる組織全体のスキルアップをもとに、生産性向上を目指し収益向上につなげていきたいと考えております。



総務人事課長 城尾様

【受講者の声】 受講者アンケート満足度調査にて高い評価をいただきました☆☆☆☆☆

(現状) 私は入社2年目で製造部に所属しており、徐々に考えながら行動できつつありますが、まだ経験が浅く先輩からの指示を間違いなくこなせればと、考えていました。セミナー参加の経験がなく、コストや品質がどうなっているのかあまり意識しておらず、お客様に満足してもらおうという意識が低かったです。

(受講感想) 受講したセミナーは、現場に密接に関連し私にとって身近な内容だったので、集中して聞くことが出来ました。受講しているうちに現状の作業内容を思い出し、「ここをこのように変えることで効率がよくなるのでは」と、アイデアが湧いてきました。グループワークでは、廻りのメンバーも自から活発に発言し、改善意欲が高まってきているようでした。

(今後) 今後は、ムダを減らすことで非稼働時間を減らし、品質を高める時間にあてることで、お客様の要求にこたえられるように活用していきたいです。



受講者 佐々木様

